

目指せ！広島県子ども観光大使

幸せを呼ぶ「三原だるま」を作って全国に発信しよう



平成 29 年 2 月 11 日（土）。「目指せ！広島県子ども観光大使」（三原教室）を三原駅構内「うきしろロビー」にて開催しました。広島県内各地から 21 名の児童が参加しました。三原市のお祭りである神明市（しんめいいち）で賑わう中で、三原だるまの面相書き体験をし、三原市の魅力を全国に発信しました。

だるま面相書き
児童20人が挑戦
三原神明市2日目

三原神明市2日目



2月12日(日) 中国新聞に掲載されました

【平本氏の応援メッセージ】

私たち市議会議員が、本来ならするべき、三原の良さを発信する仕事を、皆さんがしてくれたことをとても嬉しく思います。これから、三原の良さを学んで、紹介してほしいと思います。（一部要約）



三原市議会議員 平本英司様
が応援に来て下さいました

二原教室の様子

【講座
1】

三原だるまについて学ば

う

三原だるまの歴史や神明市と三原城のつながりついて楽しく学びました。子供達は、三原だるまと他のだるまの写真をしっかり見比べ、

「はじめから目が描いてある」「ピーナッツのような形をしている」「ねじりはちまきをしている」など、三原だるまの特徴をしつかり見付けていました。

他のだるまと比較すること
で三原だるまの特徴がよく分
かったようです。保護者から
も「三原だるまについて初め
て知ることが多く勉強になっ
た。」と感想をいただきました。



【講座2】

三原だるま面相書き体験

三原だるま面相書き体験は、竹串や筆を使って一つ一つ丁寧に眉や目、口などを描き、自分だけの三原だるまを作る体験です。講師は三原だるま工房の定丸先生と永井先生です。講師の先生の説明を聞きながら、面相書きを楽しみ、世界で一つだけのだるまが出来ました。



【講座3】

検定 観光絵手紙 観光動画

三原だるまの面相描きの後は検定試験に挑戦し、全員が合格しました。観光絵手紙では、とても素敵な三原だるまの絵手紙が出来ました。



観光動画では、参加した二十一人全員が、カメラに向かって、三原だるまの素晴らしいさを紹介しました。子ども観光大使に何度も参加している子供達の発信力が段々と向上しているのを実感しています。（詳細は、「目指せ！広島県子ども観光大使」のホームページでご覧下さい。）

【観光絵手紙】

子供達の素敵な三原だるまの絵手紙が完成しました。個性溢れる三原だるまの子供達を感じた三原の魅力を紹介します。



【観光俳句】

■三原市に	大きなだるま	見にきてね	(四年生 女子)
■見に来てね	日本一の	大だるま	(四年生 女子)
■音が鳴る	ねがいがるよ	三原だるま	(二年生 男子)
■三原来て	だるま鳴らして	願い成る	(六年生 男子)
■三原だるま	はちまきつけて	かっこいい	(五年生 女子)
■だるまさん	しあわせをよぶ	めでたいな	(二年生 女子)

【参加児童の感想】

- 三原だるまをつくるのに、一か月もかかると聞いてびっくりしました。三原だるまに顔をかくのが楽しかったです。また、目ざせ！子どもかんこう大使にきて楽しみたいです。(二年生 女子)
- 力強くだるまの面相を描けて、見本よりも強そうな三原だるまが出来ました。友達とかに色々説明して、色々な場所に発信していきたいです。三年後には、受験なので、その時は、願いが成るを信じてやっていきたいです。(六年生 男子)
- だるまを作るのは、初めてで、それを初めて三原で作ることができたので良かったです。他にも、三原の良さが分かったので良かったです。(四年生 男子)

【保護者の感想】

- 三原だるまの勉強と絵付けを一緒に経験することができて、頭の中にしつかりと入り、参加できてよかったと思いました。教えて下さる方も優しく丁寧で、子供達もとても楽しめたと思います。
- 去年参加できなかっただるま作りに参加できて子供達が、とても喜んでいました。神明市に合わせたのは、素晴らしいアイデアですね。三原のことをたくさん知ることが出来て良い企画です。
- 三原に住んでいながら知らないことが、たくさんあり、スライドが写真入りだったので、分かりやすかったです。
- 「しあわせがなる一年でありますように！」